

平成13年卒同期会

1月3日(土) ホテルメトロポリタン秋田にて卒業25周年を記念して平成13年同期会を開催しました。コロナ禍により20周年会を延期しての15年振りの開催でした。恩師3名(佐藤健公先生、船木文子先生、松山茂樹先生)をお迎えし、計74名に出席頂けました。歓談をメインとしつつもクラス対抗の余興を挟んだりババヘラコーナーの盛況等もあり、話し足りないと感じられるほどの楽しいひとときでした。

約9か月前から秋田在住20名弱が集い宴会を兼ねて企画してきましたので、過程もまた楽しいものでした。LINEをベースとしたことで、告知や写真共有が手軽で、年次理事の立候補等の情報共有の場にもなりました。幹事負担が少なく、今回くらい気軽に同期会が開催できれば、頻度によって子育て世帯や遠方の方が出席できるのではないかと思います。何より、恩師・旧友の顔がそこにあるだけで懐かしさに心が温かくなりました。また会いましょう。(照井 丈大 記)



秋田県庁支部

3月9日、アキタパークホテルで令和7年度県庁支部総会・送別会が開催された。佐野元彦同窓会副会長、佐藤悦紹同窓会事務局長、庫山徹校長をご来賓に迎え、安田教育長(昭和54卒)、県議会の杉本俊比古議員(同45卒)、鈴木真実議員(同53卒)、北林丈正議員(同54卒)、武内伸文議員(平成2卒)、川邊隼之介議員(同13卒)の顧問6名を含む総勢61名が参加し、総会では新支部長に伊藤政仁氏(昭和60卒)、副支部長に熊谷仁志氏(同)、高島知行氏(同)が選任された。

総会に続き送別会が行われ、退会者33名中、7名にご出席いただいた。

北林顧問の挨拶・乾杯の発声でスタートし、佐野同窓会副会長、庫山校長、安田顧問、退会者のスピーチなどが行われ、最後は、大堤悠生氏(平成30卒)のリードによる校歌斉唱、退会者へのエールを行い、鈴木顧問による一丁締めによりお開きとなった。

年次の垣根を越えて親睦を深め、同窓生ならではのつながりを分かち合う活気に満ちた集いとなった。

(浅利 真美子=平成29卒 記)



新会長に林康夫氏が就任 汀友会(同窓会土崎支部)

汀友会(秋田高校同窓会土崎支部)の令和7年度定時総会が、令和7年11月7日、秋田市土崎の「和食いしやま」で開催されました。

総会では、澤田石晶会長のご逝去(令和7年8月)にともない、新会長に林康夫氏(昭和47年卒)が選出されました。林会長は、前任の故・沢田石会長に衷心からの哀悼の意を表しつつ、功労への謝意を述べ、伝統を継承し同会の発展へ尽くす決意を語りました。

来賓として、秋田高校同窓会副会長の中村順子氏(昭和50年卒)、秋田高校教頭の伊藤匡先生(平成元年卒)が出席。文武両道で活躍する生徒たちの活躍を紹介しながら、「秋高精神」を受け継ぎ、時代の変化に応じ貢献する人材の育成を期し前進していきたい、とあいさつ。

総会の冒頭では、秋田市大森山動物園の名誉園長の小松守氏(昭和46年卒)が、「秋田の動物園の歴史」と題し講話。大森山動物園50数年の中で、義足を付けて生き抜いた「キリンたいよう」が、大切なものを残してくれた等、多くのエピソードを語りました。

(事務長 高山 良一=昭和53卒 記)



横手支部

令和8年2月17日、横手市松輿会館において、庫山徹校長、佐野元彦同窓会副会長のご臨席を賜り、横手支部総会を開催した。地元会員に加え、金融機関や地元企業に勤務する同窓生にも広く参加を呼びかけ、17名の出席を得た。高橋昭博支部長の挨拶の後、庫山校長より生徒の活躍や在籍数の推移など母校の現況についてご講話を頂いた。議事では役員人事(支部長・副支部長・幹事の計3名交代)を承認し、会計報告を行い総会を終了。懇親会では藤原辰夫副支部長の挨拶に続き、佐野副会長から同窓会の現状についてお話を頂き、キャリア教育の一環として当支部の近江幹事が母校で講演予定である旨の紹介もあった。伏見悦子幹事の乾杯で懇談に入り、21時に校友会歌を斉唱、小浜丈夫幹事の中締めで散会した。

(佐々木 一平=平成7年卒 記)

